

西日本高速道路株式会社「道路脱炭素化推進計画」概要

脱炭素社会の実現に向けて取り組む

● 道路脱炭素化推進計画 CO2排出量削減目標

道路法の改正に基づき、当社が策定した「道路脱炭素化推進計画」に沿って、脱炭素化の取組みを推進します。

CO2排出量
削減目標
(Scope1・2)*



*自らの事業活動による排出 Scope1:燃料の使用(直接排出) Scope2:電気の使用(間接排出)
参考:自らの事業活動に関連する他者の排出 Scope3 出典:道路分野の脱炭素化政策集Ver2.0(国土交通省)

● 道路脱炭素化推進計画 主な取組み内容

道路管理分野(Scope1・2)

● 照明のLED化の推進

CO2排出量削減のため、トンネル照明・道路照明のLED化を進めます

2030年度達成目標 トンネル照明・道路照明のLED化率100%



高圧ナトリウム灯



LED灯



LED灯

● 電動車の導入

CO2排出量削減のため、道路関係車両の電動化(ハイブリッド自動車等)を進めます

2030年度達成目標 道路関係車両更新時電動化率 100%

● 再生可能エネルギーの活用

道路や社屋等で使用する電力に環境負荷が少ない再生可能エネルギーの導入を進めていきます。また、次世代型太陽電池のペロブスカイトを導入し、今後の活用等に向けた検討を行っていきます。



再生可能エネルギーの活用例
(太陽光発電)



ペロブスカイト太陽電池
出典:積水化学工業

道路管理における使用電力の再生可能エネルギー調達比率

2030年度達成目標

60%

2040年度達成目標

80%

道路整備分野(Scope3)

● 低炭素化に資する材料等の導入検討

製造温度を低減することでCO2排出量を抑えた「低炭素アスファルト」などの導入に向けた検討を進めます。



例:低炭素アスファルト舗装(イメージ)

道路利用分野(Scope3)

● EV急速充電設備の拡充

電気自動車の利便性向上のため、SA・PAのEV充電設備の拡充を進めます。



EV急速充電設備

● ダブル連結トラック駐車場の整備

物流効率化のため「ダブル連結トラック駐車場」の整備を進めます。

2030年度達成目標

ダブル連結トラック駐車場
77施設(累計)



ダブル連結トラック駐車場